

自主的環境保全活動の取り組み状況

(事業所名) ダイワボウポリテック(株)播磨工場

1 環境保全活動に関する方針等

1-1 環境保全活動に関する方針

当社の環境方針

我々は、「人にやさしく、地球にやさしい」企業活動により、健康で、文化的な生活に不可欠な、地球環境の保全に努めます。

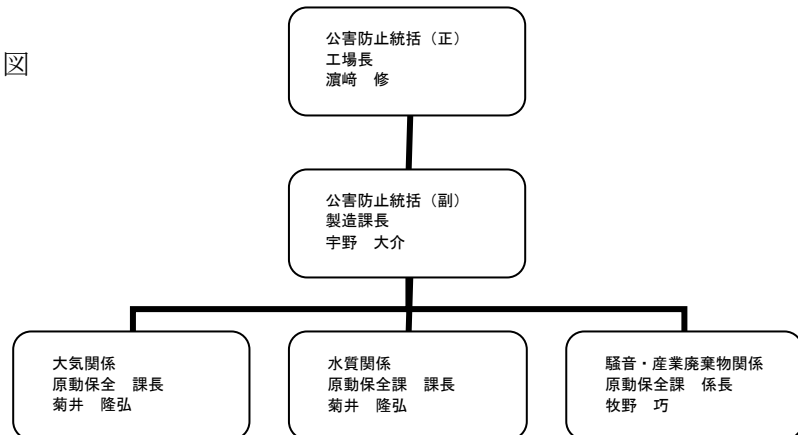
目標・計画等の公表の方法について：現在の所、公表しておりません。

(目標・計画等の公表の方法についても記載すること)

1-2 環境保全活動に関する組織体制

区分		正	副
公害防止統括者	職名	工場長	製造課長
	氏名	濱崎 修	宇野 大介
大気 公害防止管理者	資格	大気第4種	大気第4種
	職名	原動保全課長	電気主任
	氏名	菊井 隆弘	遠藤 瑞夫

環境管理組織の体系図



2 環境保全活動の実施状況等

項 目	取組結果		今後の取組計画
環境マネジメントシステム	●ISO14001認証継続	◆環境マネジメントシステムの運営実施	●ISO14001の適正運用
廃棄物対策	●廃棄物排出量原単位を 2015年度比 1%削減	◆歩留まりの向上 ◆生産効率の向上 ◆繊維屑燃料化の検討	●歩留まりの向上 ●繊維屑燃料化の検討（継続）
エネルギー対策 （地球温暖化防止対策）	●エネルギー原単位を 2015年度比 1%削減	◆省エネ会議・省エネパトロールの実施（1回/月） ◆電熱機器保温強化による放熱ロスの低減	●LED照明の推進 ●電熱機器保温強化による放熱ロスの低減（継続）
環境教育	●環境保全に関する従業員教育の実施	◆社内環境委員会の定期開催（1回/月） ◆環境保全関係の社内講習・及び非常事態訓練実施	●環境保全に関する従業員教育の徹底
社会貢献活動	●地域住民や行政が行う環境保全活動に参加	◆事業場周辺の清掃活動（1回/月） ◆工場外周フェンス整備・樹木整備	●地域住民や行政が行う環境保全活動に積極的に参加
特定物質排出抑制	●PRTR物質使用量の削減 2015年度比 1%削減	◆PRTR法による化学物質の使用量の削減	●PRTR法による化学物質の移動量削減

